

電子メールに添付されたはずの添付書類が付いていない場合がある。送信者が付け忘れただけのこともあるが、送信者は正しく添付して発信し、普通に受信できている人もいるのに、届かない人もいるという不思議な現象が知られている。会員間で今もそれが時折問題になっていて、ある会員から筆者の経験を公開するよう勧められたので、内容の不備を承知で知見を記す。

1. どんな場合に起こるか？

- i. この現象は送信者がメールソフトとして **Microsoft 社の Outlook** を用い、受信者が **Outlook 以外（例えば Windows Live Mail など）** を用いている時に限り生じる。
- ii. 上の組み合わせでも必ず起きるとは限らない。**Microsoft 社** はリッチテキスト形式のメールのみで生じ、テキスト形式や **HTML 形式** では生じないと説明しているが、**HTML** や稀にテキストでも生じ、リッチテキストで生じないこともあった。また **Word** や **Excel** では起き易く、画像や **PDF** では起き難いといわれるが、どれだけ有意差があるか検証していない。**Outlook** のバージョンによる違い、最新バージョンでの問題の有無なども未確認である。
- iii. 本来の添付書類は付いていないが、代わりに **winmail.dat** というファイルが添付されている場合がある。ii. iii. とともに、どういう条件の場合にどうなるのかはよく分からない。

2. 何故起こるか？

Outlook では **TNEF** という形式に変換して送信する仕組みになっているが、受信側でそれを解読する機能を持たない場合には、添付書類が（届いてはいるが）読めない現象を生じる。詳細は右の説明を参照されたい。<http://outlooklab.wordpress.com/2007/06/23/outlook-20032007->

3. どうすれば防げるか？

- i. 送信者が **Outlook** から他のメールソフトに変更するのが最も確実である。
- ii. 慣れているから、あるいはソフトを変更するのが面倒なので、**Outlook** の使用を続ける場合には、**Microsoft 社** が公開している対策をとれば問題を回避できるといわれている。ただしある程度のパソコン操作が必要なので、誰でも簡単にできるというわけではない。筆者は昨年十周年記念誌編集に携わった際に **Outlook 2010** を使用していたが、上記の問題を生じたので、<http://support.microsoft.com/kb/958012/ja> に記されている対策をとり、一応解決したかに見えた。しかし万全を期して **Windows Live Mail** に切り替えた。
- iii. 添付書類の見えていないメールをそのまま **google mail** に転送すると、添付書類が現れるという情報もある。ただし筆者の経験によれば、この方法では見える時と見えない時がある。その違いが何によるかは検証していない。
- iv. **Winmail.dat** というファイルが付いているときには、それを **Winmail Opener** など特殊なソフトで開くことができるといわれているが、筆者はまだ試していない。
- v. “winmail.dat”でネット検索すればさらに多くの情報が得られるので、各自試みられたい。

以上甚だ不十分な説明だが、同じ問題を抱えている方にとって多少の参考になれば幸いである。また、メールシステムに精通した方にもっと正確な解説をしていただければと願っている。